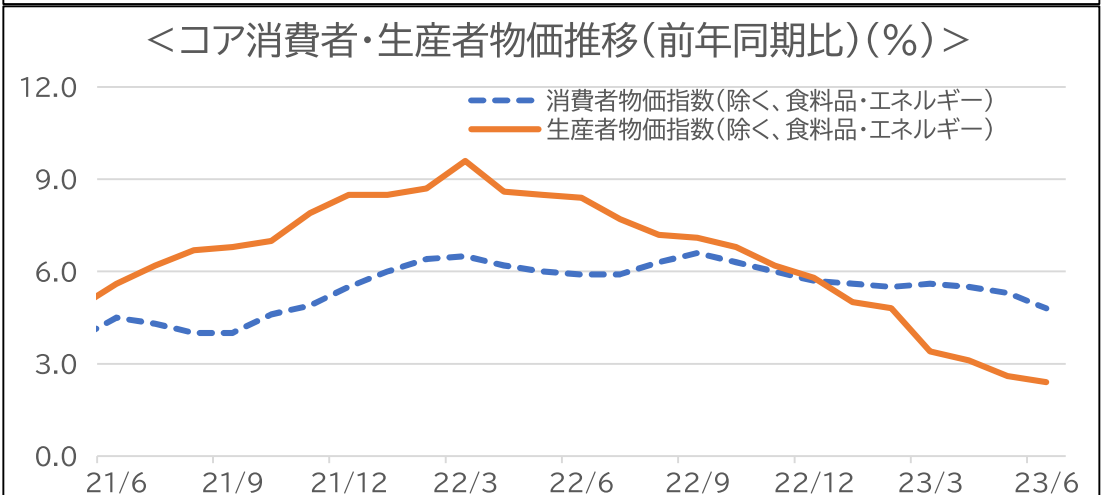
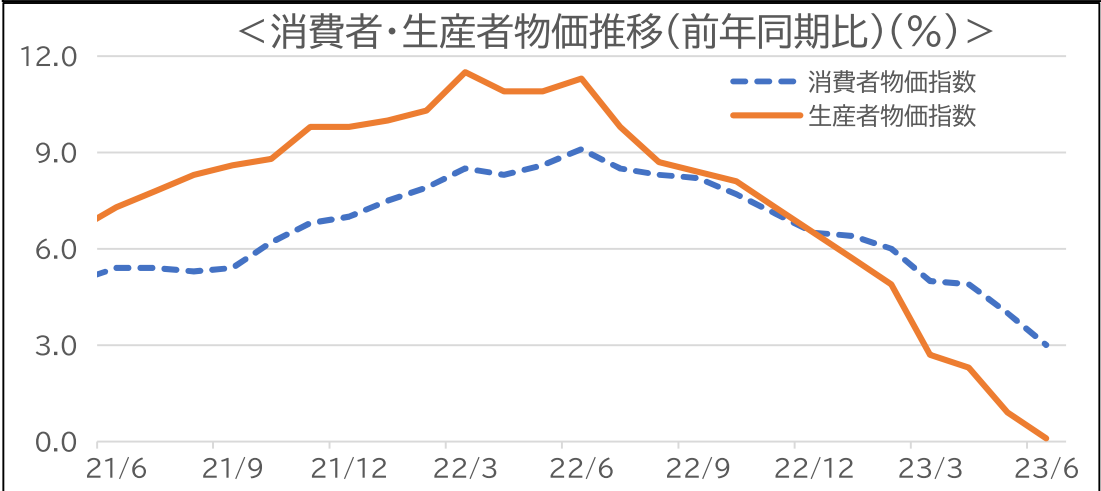


日本・世界の経済

執筆 日本政策総研 主席エコノミスト 村井慎吾
(監修)北海道大学名誉教授 宮脇 淳
6月米国 物価動向

2023/07/18 第30号
朝日田コーポレーション
●メールアドレス: info@sapporo-php.co.jp
●ホームページ: http://www.sapporo-php.co.jp:



(資料)米国労働省資料より作成。
米国では、物価上昇圧力の減退が明確化している。総合的な物価は、原油などエネルギー価格が安定的に推移していることを受け、川上部分(生産者物価)は前年同期比でほぼ0%、川下部分(消費者物価)でも3%近傍まで上昇幅が縮小してきている。また、変動の大きなエネルギーと食料品の影響を取り除き、物価の基調をあらわすコアについても、川上部分については2%台半ばまで上昇幅が縮小してきており、現在は高止まりの状況となっている川下部分が将来的に低下していくことを示唆している。